

『検定簿記ワークブック1級工業簿記・原価計算(上巻)』
お詫びと訂正

本書の練習問題9-6の解答・解説において、解答の記述に誤りがありました。
謹んでお詫びし、下記のとおり訂正いたします。

株式会社中央経済社

ページ(解答・解説編)	該当箇所	誤	正
P.38 練習問題9-6 解答:問3	仕掛品 借方・消費数量差異	44,000	46,400
	〃 貸方・次期繰越	3,476,000	3,478,400
	〃 借方, 貸方合計	30,182,000	30,184,400
	製品 借方・消費数量差異	8,800	9,280
	〃 貸方・次期繰越	1,072,800	1,073,280
	〃 借方, 貸方合計	25,072,800	25,073,280
	売上原価 借方・消費数量差異	211,200	222,720
	〃 貸方・損益および借方, 貸方合計	25,747,200	25,758,720
P.39 練習問題9-6 解説:問3	消費購入差異の追加配賦 第1工程, 第2工程, 期末製品, 売上原価	264,000	278,400
	〃 第1工程の計	17,600	18,560
	〃 第2工程の計	26,400	27,840
	〃 第1工程・第2工程の合計	44,000	46,400
	〃 期末製品の計	8,800	9,280
	〃 売上原価の計	211,200	222,720
	期末仕掛品原価 仕掛品勘定次期繰越	44,000	46,400
	〃 計	3,476,000	3,478,400
	期末製品原価 製品勘定次期繰越	8,800	9,280
	〃 計	1,072,800	1,073,280